



Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ
 NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZUJ-CHOME NAKAKU,
 NAGOYA 460 JAPAN



- ① 国際会長標語 ユースー我らの財産・我らの誓い
- ② アジア会長標語 ひとつとなって青年とYMCAへ
- ③ 日本区理事標語 共に生きる喜びを確信しよう
- ④ 中部部長標語 交わろう隣人と
- ⑤ 会長標語 はみ出そうYMCA!

1996年 5月号

〈 今月の聖句 〉

あなたがたはそれぞれ、贈物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その贈物を生かして互いに仕えなさい。語るものは、神の言葉を語るにふさわしく語りなさい。奉仕をする人は、神がお与えになった力に応じて奉仕しなさい。
 ペトロの手紙一 第4章10～11節

1996年5月例会のご案内

● 第一例会

と き ; 5月13日(月) 19時～21時
 と ころ ; 名古屋YMCA 3階AVホール
 プログラム ; 卓話「心と色彩」

講師 宮沢 喜一氏
 造形作家で、フランク・K・ミヤザキハーツギャラリーのオーナーでいらっしやいます。トライデントスクールオブデザインの講師として、創立より若きクリエイターの為に尽力を注がれておられます。宮沢氏は、小学生の時からYMCA少年部に在籍、大学生になられてからは坂本前総主事(当時主事)と共に、南山YMCAで少年活動部を設立し「キイチ」リーダーとして活躍されました。
 今回は「心と色彩」をテーマに、色

彩が人の心を送っているメッセージなどについて、またその他にも興味深いお話を伺う予定です。

ドライバー 加藤 道子姉

● 第二例会

と き ; 5月28日(火) 19時～20時30分
 と ころ ; 名古屋YMCA 4階407号室

● ブリテン委員会

と き ; 5月22日(水) 19時～
 と ころ ; 名古屋YMCA

● 第2回西副区大会

と き ; 5月25日(土)～26日(日)
 と ころ ; YMCA 六甲研修センター

● 名古屋YMCA会員総会

と き ; 5月23日(木) 18時30分～
 と ころ ; 名古屋YMCA

● '96春の国際協力キャンペーン

と き ; 5月26日(日) 10時30分～15時
 と ころ ; 庄内緑地公園(詳細4ページ)

グランパストーク

地球交響曲

～ ガイアシンフォニー～

最近とてもいいことがありました。心地よい映画との出会いです。その映画の中では、アポロ9号の宇宙飛行士だったシュワイクートが、宇宙から地球を見たとき「私という存在が眼下に広がる地球のすべての生命と深くつながっているというだけでなく、地球そのものと深くつながっているんだということが頭でなく心で、しかも一瞬のうちに確信した。」と語り、素潜りで水深100mを達成し、人間の生命力に関する科学の常識を破ったジャック・マイヨール(映画グランブルーのモデル)が「海の中にいるとき、まるで母なる星ガイヤに包まれているような感じで、その時耳から聞こえるというものではなく、全身から感じる音があった。」と語っています。そのほかにも宇宙・海・ひと以

外の生命・自然に深く関わっている人々からメッセージが語られ、その言葉だけでなく登場する一人一人の表情の中にも何かとても大切なメッセージが存在することを映画の流れとともにゆっくりと、しかし確実に確信していくことができました。観終わった後にはとてもやさしい気持ちになることができ、目に見えるものだけではなく心が映し出す世界があるということ(植物にだって心がある…というような)に改めて気づくことができました。この映画の監督が語っているように「もし地球が本当に生きている一つの生命体であり、わたしたちはその“心”を担っている存在なのかもしれない。今生きている我々ひとりひとりが心にどんな未来を描くかによって現実の地球の未来が決まってくる。」のだとすれば、現代の常識にとらわれず、素晴らしい未来を築くために私たちひとりひとりが今できることが何であるかに気づきかけたこの頃です。

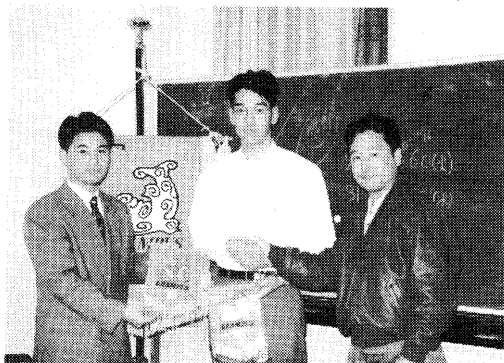
加藤 道子

4月23日現在	例 会 出 席 状 況				B F ポ イ ン ト		ク ラ ブ フ ァ ン ド (4月)	
	在 籍 者	23名	第 1 例 会	13名	当 月 ・ 切 手	—	ニ コ B O X ノ ー ト	0
	例 会 出 席 者	17名	第 2 例 会	13名	当 月 ・ 現 金	—	フ ァ ン ド	7,738
	当 月 出 席 率	74%	部 会 他	6名	累 計	—	合 計	7,738

4月第1例会報告

卓話「フィリピンワークキャンプ」

南山YMCA 行本浩人 氏
YMCA学院社会体育科 橋本武宜 君



今年で19回目のワークキャンプを終えられた行本氏と橋本君からフィリピンワークキャンプの報告を受けました。

今回のキャンプからチームリーダーが前年に1週間現地視察をし、先方のYMCAの方と打合せをした上で現地に入りました。

初日、マニラに泊まり、次の日バスで11時間かけて目的地ツゲガロに着きました。

1週間目は、現地の生活に慣れるのが大変でした。朝は、歯が鳴るくらいの寒さで目がさめ

日ごとダンボールを引く、重ね着をして寝るなど工夫をするようになりました。

昼間は湿度が低いが、気温は35～40℃に上昇し夜は15℃まで下がり、朝は太陽が昇るととたんに暑くなるなどの生活経験をしました。

ワーク予定がバスケットコート、ウォーターシステム作りだったのが最初から変更となり、生活に必要なトイレのペンキ塗りから始めました。そして、1つの穴を掘るのに数時間かかりながら道路に15本の街路燈を立てました。最後の日、点燈式を行い感激。校舎のペンキ塗り、井戸ポンプの回りのセメント塗りも行いました。

文化交流として日本語、折り紙教室を行い、全校生徒が鶴を折れるようになりました。

予定よりワークが早く終わったため、学校のイス、窓、戸などの修理もしてきました。

フィリピンのYMCAは、文化交流を目的としていきたいと考えているようですが、日本側はワークを目的としてきたので、今後、このフィリピンキャンプも来年20年目をむかえ新たな目的見直し時期に来ているようです。

丹羽 真清

「根の上バーベキュー会」参加のお誘い

来る5月12日(日)、新緑萌える「根の上キャンプ場」で題記「バーベキュー会」を開催いたします。多くの方のご協力で施設も十分に使える状態となりました。ご協力に感謝致します。ご家族お揃いで、是非ご参加ください。詳細は以下の通りです。

記

1. 日 時 1996年5月12日(日) 11:00～
2. 場 所 「根の上キャンプ場」
3. 行 事 「根の上を愛する会」の総会を同時に開催いたします。「根の上キャンプ場」利用ガイダンスを実施致します。
4. 参加費 「根の上を愛する会会員」1,000円(昼食代に充当)「根の上を愛する会会員でない方」1,500円(昼食代+利用料)
5. その他 総会の前日(5月11日)午後、ワークを実施致します。是非、ご参加ください。尚、食事は実費負担となります。(宿泊出来ます)

参加の申し込み:YMCA受付に参加費を添

えて大至急申し込んでください。

「根の上を愛する会」に入会しましょう

1. 会員の特典

冬期を除く期間に「根の上キャンプ場」を無料で利用できます。友人や家族で利用が可能です。(利用は「根の上を愛する会」の会員の参加が必要です)

2. 会員になるには……。

年会費(5,000円)を添えてYMCA(上前津本館)受付へ申し込んで下さい。YMCA会員である事が必要です。会費は「根の上キャンプ場」の設備等の維持管理に使用します。(総会までに申し込みをされた方は会員ですから、「総会への参加費は1,000円になります」)

3. 今後の進め方

「根の上を愛する会」では会員の皆様が快適にキャンプ場を利用出来るように次の活動を致します。①キャンプ場施設の維持管理のためワークキャンプを実施します。②キャンプ場施設を利用して会員相互の親睦を図るための行事を行います。③キャンプ場施設の利用方法について「ガイダンス」を実施します。

その他の活動については、総会席上ご説明致しますが、出席出来ない会員には、後日ご連絡致します。

'95～'96 第2回中部部会 評議会・研修会報告

3月21日(祝)「ホテル ライオンズプラザ名古屋」において、永田中部部長開会宣言・点鐘のもとに、第2回中部部会評議会・研修会が開催された。

議事 1. 中部部会(95年8月)決算報告承認

1. 中部会計中間報告承認

1. 次期代議員・監事選出

改選代議員	山谷 澄(金沢)
	原田 一平(東海)
次期監事	菅原美穂子(富山)
	浅野 猛雄(東海)
部長	森本 征夫(南山)
次期部長	薦田 正男(津)
直前部長	永田 貞雄(サウス)
部書記	川本 浩史(南山)
部会計	後藤 茂男(南山)
YMCAサービス	坂口 功祐(グランパス)
IBC・YEPP	(東海)
CS・TOF	(津)
BF・EF	黒田 美一(四日市)
EMC	齋藤 譲(プラザ)
メネット	(名古屋)

1. 各事業主査より報告承認

研修会「EMCを考える」

日本区EMC主任本島紀之氏よりY'S衰退の5つの要因として(1)リーダーの高齢化(2)メン

バーの高齢化(3)仲良しクラブ化(4)ワイズの魅力不足(5)YMCAの変化が上げられ同時にワイズメンの4つの必修条件に・心が必要・心だけでは足りない金が必要・隣人が必要・組織とネットワークが必要とMC強化にあたり講演をいただいた。

是非グランパスもこの点をもう一度考える必要があるのではないか。(吉田 正記)

第14回 中部部会第一報

日時 1996年8月24日(土)

場所 産業技術記念館

名古屋市西区則武新町4丁目1番
35号

TEL 052-551-6111

会場の産業技術記念館は、トヨタグループ13社が共同して、トヨタグループ発祥の地である旧豊田紡績本社工場に残されていた建物を貴重な遺産として生かしながら設立したものです。トヨタグループは、自動織機を発明した豊田佐吉と、その長男、豊田喜一郎が起こした紡績機械と自動車の製造を基にしてできたグループであり、「モノづくり」と「研究と創造」により経済や社会の発展に尽くす事を目指してきました。近年、生産活動が高度化するにともない「モノづくり」を見る機械が少なくなってきています。そこで次代をになう若い人々に、少しでも「モノづくり」と、それに必要な「研究と創造」の大切さや素晴らしさを理解していただくよう産業技術記念館が設立されました。

～秋重さん お世話になりました～

名古屋YMCAより出向され、沖縄YMCA総主事としてご活躍された秋重殉氏は、3月末をもって退職されました。去る4月2日毎日ビル国際サロンレインボールームにて、同氏のYMCAでの長年の奉職に対し感謝・激励会が盛大に開催されましたので、報告として一言。

秋重氏は我がグランパスクラブの設立準備委員としてご尽力された方で、我々にとっても関係の深い方。ただ、グランパス設立後すぐに沖縄赴任となり、直接ご存じないメンバーも多いかと思えます。

私個人としても関係が深く、私の家族が今あるのは秋重さんのおかげといっても過言ではない。学生時代秋重さんの下でボランティアリー

ダーとして活動し、同じ仲間であった家内との共通の人として、むりやり結婚式の仲人をお願いした方。ちょうど秋重氏結婚10周年。その10年後、20周年には坂口兄の仲人をされました。

さて激励会は、氏のとてもきさくで女性にやさしく人に好かれるという人柄を象徴するかのよう、100名近い老若男女が参集。そして代表の一言集。中でも坂口兄の長い演説には関心しながらも、飲んで食べて、なつかしい方々との楽しい一時を過ごすことができました。

－秋重さん たいへんお世話になりました。－

秋重氏は4月1日からは、賛育会特別養護老人ホーム所長として静岡県浜岡町へ赴任されます。しばらくは東京で研修とのこと。将来お世話になろうと思われるかたは今からコンタクトをとられてはいかががでしょうか。

荒川 恭次

▼ YMCA通信 ▼

1. 埼玉YMCA狭山茶販売のご案内

埼玉YMCAより全国のワイズ宛に狭山茶販売についての案内・協力依頼が届きました。埼玉YMCAの財政再建を目指した、埼玉・所沢ワイズメンズクラブのクラブ事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

尚、詳細は同封別紙をご覧ください。お申し込みは、5月第一例会までに、連絡主事木野村までお願いいたします。

2. '96春の国際協力キャンペーンへのお誘い

名古屋YMCA「グローバル・ゲーム・ディ」
と称して、5月26日(日)に開催されます。当日は国際協力を考えながら「協力」「グローバル」について体験的に学んでいく機会をと考えています。西副区大会と日程が重なっていますが、ファミリーでの参加をお待ちしております。

会 場 庄内緑地公園

※雨天 若宮大通り公園及びYMCA

時 間 10時30分～15時

YMCA集合9時30分、解散16時

尚、当日はお弁当、筆記用具、敷物をお持ちの上、国際協力募金にもご協力ください。

☆☆☆ 住所変更のお知らせ ☆☆☆

坂倉 洋兄の住所が変更となりました。

新住所 〒458

名古屋市緑区篠の風2-276-4

TEL (052) 876-8899

ハッピーバースディ

- メンバー 14日 池野 輝昭
- 29日 真田 幸治
- メネット 17日 滝川 晴美
- 18日 内垣内統要子
- コメント 11日 三井紗代子
- 17日 阿部 将也
- 23日 滝川真菜美

'95 - '96 出席表

'96.4.23

No.	例 会 氏 名	4	4	4	4					出席 ポ イ ン ト
		5	8	17	23					
		報	第	ブ	第					
		告	一	リ	二					
		キ	例	テ	例					
		ャ	会	ン	会					
		ン	会	委	会					
		プ	会	員						
1	阿部 一雄	○	○	○	○					22
2	荒川 恭次	/	/	/	○					30
3	井川 幸吉	/	○	/	/					34
4	池野 輝昭	/	○	/	○					27
5	内垣内 登 壘	/	/	/	/					7
6	馬 場 寅太郎	/	/	/	/					13
7	尾 崎 史 忠	/	○	/	/					7
8	加 藤 道 子	/	/	/	○					29
9	加 藤 元 紹	/	○	/	○					17
10	坂 口 功 祐	/	/	○	○					38
11	坂 倉 洋	/	○	/	○					32
12	佐 藤 壽 晃	/	○	/	/					11
13	真 田 幸 治	/	/	/	/					3
14	滝 川 眞 充	/	/	/	/					9
15	丹 羽 眞 清	/	○	/	/					18
16	服 部 庄 三	/	○	○	○					42
17	早 川 隆	/	/	/	/					1
18	坂 野 清 治	/	○	/	○					7
19	三 井 秀 和	/	○	/	○					34
20	油 口 直 広	/	/	/	/					2
21	吉 田 一 誠	○	○	/	○					37
22	吉 田 正	○	/	/	○					31
23	木野村 映	○	○	○	○					39

1996 - 1997 年度役員

- 会 長 荒川 恭次
- 副 会 長 丹羽 眞清
- 書 記 坂倉 洋
- 会 計 加藤 道子・吉田 正
- 会 計 監 査 服部 庄三
- 直 前 会 長 井川 幸吉
- 連 絡 主 事 木野村 映
- E M C 加藤 元紹・滝川 眞充
- YMCA.サービス 坂口 功祐・内垣内登壘
- CS・BF・TOF 阿部 一雄・真田 幸治
- I B C 油口 直広
- 池野 輝昭・三井 秀和
- 佐藤 壽晃
- プログラム 馬場寅太郎・坂野 清治
- ファン ド 加藤 道子・吉田 正
- ブリテン 井川 幸吉・尾崎 史忠
- 木野村 映